

感無量です。石原先生とブログで出会えたことに感謝します。そして、星の子ステーションのスタッフであったからこそ今回、講演会を企画できたので、代表と出会え、立ち上がりから関わられたことを改めて幸せだと思います。

石原先生の愛を感じ、すばらしいお人柄に引き込まれました。

私は感覚でやっていて、間違っていないと思うけれど、それを人に伝えるには先生のように理論や脳の仕組みをしっかりと伝える力量も必要だと感じました。

子どもの力を信じられる親でいたいと、先生のお話を聞いていて改めて強く思いました。言葉の表出が無いから、分かってないというのは大間違いだという言葉が印象的です。

保育園での実践映像はすばらしかったです。

一人ひとりに合わせた課題設定のきめ細やかさに驚き、とても参考になりました。

最後の男性の質問について考えることがあります。SST を実践している担当者として、ソーシャルスキルとライフスキルを分けて考えることはできないのではないかと思います。子ども自身が集団の中での違和感を感じ、悩んでいる姿を目の当たりにしていると、ソーシャルスキルを身につけ、課題を克服していくことがライフスキルにつながっているのではないかと感じました。

石原先生のブログを私も見たことがあり、会えたらいいなと思っていたところに講演会があることを知りました。

とっても良いお話を聞くことができ、明日からまた、新たな気持ちで子どもたちと向き合っていきたいと思っています。星の子ステーションの方たちの活動をこれからも応援しています。頑張ってください。

石原先生のお人柄がとてもステキだなあと思いました。親の思いの強さを改めて感じ、また、第三者の支援者の必要性も実感しました。保育所や学校、担任の先生等とも連携できていること、その子の特性を科学的な目と温かい心でつかみ、その子にあった方法で支援していくことの大切さを感じました。名古屋でも石原先生のような支援ができる場をつくりたいです。

ソーシャルスキルと云々の質問が最後にありましたが、あなたにはあなたのいいところがある、それでいいんだと自分を好きになれる気持ちがあることで人生は豊かになると、改めて感じさせてくださる講演でした。

その力を支えていける、ほんの微力でも自分が役に立てればいいのかな・・・できないことを憂うよりできること!!を考えられればいいんですね。

どの子にも必ず、その子らしさを発揮できる!!現実から逃げないで、そのために今の自分にできること、今よりもっと強い気持ちで実行していきたいと思いました。ありがとうございました。

心がジワーッと熱くなる講演会でした。人の心を思いやる大切さを、しみじみと感じま

した。子どもたちが役に立っていると思う気持ちを持てるように、保育していきたいと思いました。

ブログを少し読んできました。ブログから伝わってくる人柄やお考え、そのまま、いえ、それ以上が伝わってきました。

子どもさんのエピソードを話されるとき表情がとても嬉しそうで温か、子どもへの思いが表情や話し方から伝わってきます。

親の思い、託した親の思いは切実で、先生の子どもへの思いとともにしみこんでいきます。集団の中で育つ力、考えて、子どもたちとの時間を過ごしていきたいと思います。

とても心温まる講演会で、石原先生の愛が伝わってきました。

最初の手話の「大丈夫」も、皆さんの愛や優しさが伝わってきました。私は春日井市在住の一主婦ですが、何か春日井でやれることはないのか・・・と勉強させてもらいに来させていただきました。(春日井にはNPOがありますが)

何をしたらいいのか、何の資格もなく分かりませんが、また勉強する機会があれば幸いです。

あっという間に終わってしまいました。本当に参考になりました。

障害児パートをしているので、今日学んだことを実践させていただきたいと思います。あきらめずに、最後まで指導したいと思っています。「絶対できる」「やれる」と思って!!

温かい気持ちの持ち主の先生だと言うことが、話し方、内容から伝わってきて、今日来て本当に良かったと思いました。「この道を歩めば必ず着く!」というフレーズが、心に残りました。

質問の方(2番目の男性)質の高さ、深さ、その答えをする先生の「心」がよく伝わり、良い悪いではなく、気持ちがよく分かりました。

個々の子どもたちへの深い愛あつての支援の深さに感動しました。ものすごく勉強、研究されているからこそそのお話しに、私ももっともっと勉強したいと思いました。深く考えたものです。

「はじめてのおつかい」のりんちゃん、ちょうど私もTVで見て感動でしたが、そのりんちゃんと石原忍先生がつながっていることにも驚きでした。

3時間という時間があっという間にたっしまい、もう少し時間があると実践をもっと深く知ることができたのではないかと少し残念です。しかし、講演内容の中にはいろいろなメッセージがこめられており、それを自分の立場からいろいろと子どもに返していきたいと考えています。

良い勉強になりました。

良かった、本当に。あらゆるところに感動はあると。

すばらしい講師を呼んでいただき、役に立つ講習会を開いてくださりありがとうございました。とても勉強になり、自分のことを肯定的に見られるように努力したいと思いました。

魅力的なお話でした。参加できて良かったです。保育士としてより、3歳3ヶ月の息子の母として「あなたの全部が大事」と伝えられるように子育てしていきたいです!!

「できない自分もまるごと好き」という話は、岩室先生のお話と同じですね。自分の子もそんな風に思っただけです。

今日はありがとうございました。心をこめて、子どもたちと関わっている石原先生のお話を聞いて感動しました。

私は、保育日での子どもとしか関わりがありませんが、小学校以上の学習について知ることでもできて良かったです。

具体的なエピソードを基にした講演で心に響きました。第3部は少し難しかったですが、今、目の前の子どもの理解をまず深めようと思いました。

久しぶりに勉強して良かったです。自分も含め、生まれてきて良かったと思えることを家族にも子どもたちにも伝えていきたいです。

今日はとてもすてきな講演をありがとうございました。自分の子どもと重なって泣いたり笑ったりしました。

行動の読み解きが、マイナス行動には大切なのですね。厳しいことが、子どものありのままを受け止めることと反することのように感じ、結果として甘やかしてしまっている自分に気がきました。行動の理解とアプローチの方法を子どもと向きあって考えていきたいと思いました。

実は、学校や教師に親と同じように子どもに接してもらいたいと思っていました。あ〜恥ずかしい。皆それぞれの役割があるのに。星の子のスタッフの皆様、ありがとうございました。

個別指導教室が周辺になく、とても興味がありました。石原先生の話は、以前より聞いてみたく思っていました。脳の話はとても参考になりました。

岡山は私の地元であり、一度立ち寄ろうと思っていたところでした。今日は先生との接点もとれましたので、良い機会でした。ありがとうございました。また機会ありましたら、参加します。

「どうしてマイナス行動をするのか?と考える」という話を聞いて、考えているつもりだったけど、見えてなかったなあと反省することができました。

今回、熱い熱い石原先生の思い、スタッフの方々の思いを感じながら講演を聴かせていただきました。

子どもに寄り添うこと、「支援」のあり方をあらためて考えさせられ、私の立場としてできることは何か、いつもアンテナを張っていたと思います。子育て支援に携わる中で、もっともっと自分の知識を深めたり、情報を持っていることの大切さを感じました。

本日は本当にありがとうございました。

一人ひとりのやりたいこと、今やるべき事を、親と一緒にステップアップをしていくことは大変だけど、大切なことだと思いました。

その子に合う支援を見つけるように、できるように子どもの様子、表情を見ていきたいと思いました。

問題行動の原因となるときはいつか・・・ぜひ明日チェックして、その子をしっかり見つけ、どうしていけばよいのか行動に移してみます。ありがとうございました。

どこかの本や参考書に書かれてある内容よりも、先生のお話で実践やエピソードを具体的に教えていただいたので、とてもわかりやすく、参加して本当に良かったです。

子どもを思うあたたかい気持ちが伝わってきました。私もこれから保育園で子どものために頑張ろうと意欲がわいてきました。

何人かの子どもたちの話や、先生の対応の仕方を聞き、大変勉強になりました。

個別の対応、その子に見合ったものを考えつくのはとても大変です。先生の発想力や柔軟な考え方は見習いたいことばかりでした。

子どもの力を信じることの大切さや子どもの状態を認識することの大切さを強く感じました。子どもの姿にしっかり目を向けることで、何をすべきかを明確にして、小さな積み重ねを根気強く続けていくことを自分なりに頑張りたいと思いました。

実践やエピソードを交えた話でわかりやすく、参加して良かった。

頭では分かっているつもりでも、個別支援をどうしていくとよいか難しい事もあると思うけど、先生の実践を聞いて新しい発見や理解もできた。

これから役に立つこともあると思います。障害のある・ないは関係なく、その子その子にあった支援・対応が大切だと言うことは同じだと感じた。

石原先生の優しいオーラが感じられ、実践の一つ一つを聞くたびに感動しました。

石原先生のような支援者に出会った子どもは幸せだなと思いました。名古屋にも白ゆり教室のようなところをつくって欲しいです。(ぜひ実現のためのお手伝いをしたいです)

石原忍先生にお会いできて、講演会が聞くことが、本当にすてきな時間をありがとうございました。聞いているうちに、私の心が揺さぶられ、自分の心も満たされました。子ど

もの願いを大切に育てていきたいと思います。

石原先生のお話は、とてもわかりやすく興味深かったです。ぜひ名古屋に来て、指導をして欲しいです。

支援の指導に直接関わる先生方の講演色が強いように思うお話で、母親である私には近い話のように思えませんでした。こんなに頑張っている方に会えて嬉しく思いました。

最後の歌で、なぜだか涙がボロボロとこぼれ、泣いている方もおられて、なぜボロボロとでたのか分かりませんが、スタッフの方のきれいな頑張っている姿に感動したように思います。

ありがとうございました。

日々、子ども、保護者と向き合う中で悩むことが多くあります。今日のお話の中で、それぞれの特色や持ち味を生かして関わっていくと言うところが、とても心に残りました。

自分の役割はどこだろうと言うところを見きわめて、丁寧に関わりたかったです。信じること、感性を大切にしたいです。

今までの自分の気持ち・心持ちで OK なんだという確認と、新しい気づきと応援していただいた想いをいただきました。ありがとうございました。つながりに感謝です。

もう少し抽象的な話ではなく、具体的なお話が聞きたいと思いました。また、どのような失敗があり、そのエピソードを聞きたいと思いました。ありがとうございました。

一人ひとりの子どもたちの力を信じ、真心をこめて、スモールステップ、理解をして支援することの大切さを再認識をしました。心があたたまり、熱くなりました。明日からまた、正面から子どもたち、そして保護者の皆様に向き合っていきたいと思いました。

親目線で考えてくださり、あたたかい心で接している先生に感動しました。子どもが「自分が好きになれる気持ち」の大切さを教わりました。私自身が、子どもにもっともっと関わり、理解してあげられる人間(親)になれるよう努力したいです。

その子にあった課題や指導をやってくださっている先生に、ずっと話を聞いていたかったです。

今日はありがとうございました。

先生の人柄が伝わる、暖かい気持ちになれる講演でした。もっともっとお話聞いていたいなと思いました(実践、支援など)。ブログぜひ見えます。

内容が、自分の期待していたのとは違ったのですが、いいきっかけ作りになりました。

ヘルパー講師をしています。生徒さんの中で障害者を持つ母親が多いです。この活動を

知らせていきます。皆さん困っています。後はよろしくつなげてください。よろしくお願いいたします。

今日は来て本当に良かったです。

自分の良さや、本当のすばらしさを気づかせてあげることができず、愛する息子を亡くしてしまいました。もっと早い時期に、子どもの成長にあわせて子どもの特性を理解し、そのときにあったことに出会わせてあげていたら・・・と悔やみます。

しかし、振り返っていてもあの子の生まれ、生きた価値を認めることにはなりません。私も自分の経験を生かして、私のようにどうすればよいのか分からず、悩むお母様方の力になりたいと思っています。今日は本当によい機会となりました。ありがとうございました。

エピソードの一つ一つが、石原先生の地道な活動でありながらめっちゃめっちゃすごい心を揺さぶられるものであり、今日ここへ来られてよかったです。感動しました。ありがとうございました。

星の子ステーションの皆様、今後も頑張ってください!!

今高校生の息子がまだ小さい頃、石原先生が近くにみえたらどれほど心強かったことでしょう。子どもさん方が伸びるのも分かりますね。愛・心・信じること すばらしい先生ですね。

あっという間の時間でした。4歳のダウン症の男の子の母です。ブログからたまたまこちらを知りました。今、聞いて良かったです。毎日の取り組み実践したいと思います。先生の人柄には、本当に感動しました。

今日のお話を聞いて、子どもへの理解と分析と計画・実践・反省が大切なんだと改めて思いました。私は保育の世界に入って1年たっていないので、まだまだ子どもへの理解力も、発達支援のための方法を考えつく力もなくて、日々迷い中です。スモールステップの話も、どのようなプロセスを考えればゴールにたどり着けるのか、とても長くて難しい道のりだなと、少し苦しく思っていました。

今は周りの保育士さんに助けて頂きながら、自分の保育士としての力をつけていけるように自分自身の理解・分析・課題・反省をして、成長できるように頑張っていきたいと思っています。今日はありがとうございました。

石原先生の一人ひとりに愛情を持って寄り添って、接していらっしゃるお話に感動しました。子どもの状況をしっかり見ること、強い意志を持って接することが必要なのだと思いました。自分自身の目と感性を育てたいと思いました。

今までの自分を少し恥ずかしく思いました。今日をスタートに頑張りたいと思いました。それぞれの果たす役割を大切に行いたいです。

障害の範疇にある・無しに関わらず、本人の特性を生かすことの大切さ、困難さを改めて感じました。

以前から忍先生のブログを見ていて、今回の講演会を知り、参加させていただきました。

ブログから感じられる温かさ、今日の講演からも感じられました。忍先生のような方に、名古屋でも出会えることを期待しつつ。支援については、大都市であるにもかかわらずとても遅れている・・・と先輩ママからうかがいます。みんなで力を合わせて、住みよい環境作りに参加していきたいと思います。

講演を聴くことができ、良かったです。自分の仕事をもう一度見直し、考えてみたいと思います。ありがとうございました。

今日、もういいか、やめようかなと思っていましたが来て良かったです。行動の観察。支援をしていくうちに子どもが動き出したら少しづつ手を引いていく。ネットワーク作り。それぞれのところで力を尽くし、子どもたちをサポート。一つだけではない。

このような講演会は、ダウン症の事例を扱うことが少なかったので、本日はとても興味深く聞くことができました。

私の子はダウン症で、年長ですが言葉が出なくて悩んでいましたが、今日の講演でとても気が軽くなりました。いろいろ小学校就学に向けて心配なこともあります。もう少し頑張ってみようと思いました。ありがとうございました。

最後に、講演料で子どもたちに顕微鏡や水槽を買うとおっしゃったのを聞いて、あ〜こういう方なんだ、この先生だからこういう教育ができるんだなあと思いました。一人ひとりに合わせた教材選びも「これは花子さん、これは太郎くん」とパッと分かるところまで個々のことを知り尽くしているのだと思いました。

うらやましいのは、先生のところに来られる方は、まず先生を信頼して訪ねて見えると言うこと。星の子に見えるお母さんも取りあえず、我が子のことを理解しようとしているから相談に見えるわけで、両者とも親に受け入れる気持ちがあると言うこと。白ゆり保育園の保育もうらやましい気持ちで見ました。

自分はどんな保育がしたいのか、どんな力をつけてあげたいのか、揺らいでばかりです。大人(私)も人の役に立っているという実感(ご褒美)が欲しいんだなと思いました。とても良いお話が聞けて良かったです。全て自分のことに置き換えて聞きました。最後の手話、感動しました。会うたびに星の子はすてきになるね。

具体的なエピソードがたくさんで、とてもわかりやすかったです。保育園で年長を持っていますが、支援の必要な子が多く、毎日どうするといいんだろうと試行錯誤しながらですが、子ども理解のための10の視点を参考に、もっとその子を理解しようと改めて感じました。一つの行動の中で「苦手だけれども嫌いではない」という言葉が印象的で、クラスの中のADHDのこの顔がふっと浮かびました。どこが課題で、この子が何を求めている

るのかを読み取り、また、新たな支援を考えてみようと思えました。たくさん考えることがあり、また明日から頑張ろう!と思うことができました。ありがとうございました。

(知的軽度発達障害)広汎性発達障害で小中学校と普通級でした。いじめもあったり、緘黙になったり、他の学校の支援級に通った方がいいのではなど、すごく親として迷いもあり、これでよいのかと思いつつ、家庭ではいろいろな関わりをしていました。先生のお話の中で「それぞれ光と影の部分がある」という言葉を聞き「どちらか」ではなく、その中でどのように関わるかと言うこと、変わらず「良質なかわり」をしていけばいいのだと言うことを改めて認識し、もう 20 歳を過ぎた娘と母娘分離を目指しつつ、また今日から頑張らず頑張っていく元気をいただきました。ありがとうございました。